



りそな銀行アジアニュース

平成 23 年 11 月 30 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【シンガポール駐在員事務所】

「2011 年第 3 四半期マレーシア経済報告」

11 月 18 日、マレーシア中央銀行バンク・ネガラ(BNM)は 2011 年第 3 四半期(7-9 月期)の GDP 成長率を前年同期比で+5.8%と発表した。堅調な民間消費と公共支出に支えられた内需の拡大と、一次産品や資源ベースの製品の輸出が好調だったことなどが牽引し、第 2 四半期の同比 4.3%(改定値)を上回る成長を達成した。

【産業別 GDP 成長率】

産業	内容	GDP 構成比*1
農業	パームオイルと畜産が前年同期比で2桁成長を記録したほか、木材業と漁業も好調な伸びを示したことから、農業全体では同比+8.2%の成長となり、第 2 四半期の同比+6.9%からさらに伸びを拡大した。	8.0%
鉱業・採石業	原油の生産が引き続きメンテナンスによる一時的なプラント操業停止で前年同期比▲10.8%と減少したほか、コンデンセート、天然ガスの生産も同比▲5.8%、▲0.6%とそれぞれ低下したことから、鉱業全体では同比▲6.1%となった。第 2 四半期の同比▲9.2%から落ち込み幅は縮小した。	6.0%
製造業	東日本大震災によるサプライチェーンの混乱が正常化したことで、電機・電子分野(前年同期比▲0.5%)を除くほぼ全ての分野が順調な成長を記録し、製造業全体では同比+5.1%になり、第 2 四半期の同比+2.1%から伸びが拡大した。	27.5%
建設業	住宅分野が高級住宅不動産建設に支えられて引き続き高い伸びを示したほか、公共事業も好調だったことから前年同期比+3.0%と堅調に推移した。	3.3%
サービス業	卸売・小売分野が前年同期比+9.0%、通信分野が同比+8.7%、運輸・倉庫分野が同比+6.1%となり、これらの高い伸びから、サービス業全体では同比+7.0%と好調に推移した。	57.9%

*1: 金融サービスにおける帰属金利を控除(▲4.2%)、輸入税を加算(+1.5%)し合計 100%となる

【産業別実質 GDP 成長率の推移(四半期ベース、前年同期比)】

(単位:%)

業種	年	2010 年					2011 年		
		1Q	2Q	3Q	4Q	通年	1Q	2Q	3Q
全産業		10.1	9.0	5.3	4.8	7.2	5.2*1	4.3*1	5.8
農業		7.2	2.8	3.0	▲3.9	2.1	▲0.2	6.9	8.2
鉱業・採石業		1.0	1.5	▲0.7	▲1.2	0.2	▲4.2	▲9.2	▲6.1
製造業		17.1	16.0	7.6	6.2	11.4	5.5	2.1	5.1
建設業		8.6	4.1	2.8	5.6	5.1	3.8	0.6	3.0
サービス業		8.6	7.4	5.3	6.1	6.8	7.0*1	6.8*1	7.0

*前回発表の値を今回発表時にて修正
以上

【出所:“Economic and Financial Developments in the Malaysian Economy in the Third Quarter of 2011” BNM、
“National Product and Expenditure Accounts Third Quarter 2011” Department of Statistics, Malaysia, 新聞記事】
照会先: 法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京) 電話 03-6704-2723
(大阪) 電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいませようお願い致します。
* 禁断転載